

『OPUおよび超音波診断技術研修会』

於；国立大学法人 帯広畜産大学

開催要領

1 目的

(1) 事業目的

畜産・酪農の生産力強化を図るためには、地域の課題となっている繁殖性の向上や子牛の損耗防止等の技術的な問題を改善していくことが必要となる。

そこで、本事業では、先進的または高度な畜産技術を活用して地域の課題を解決できる畜産技術者を養成するため、繁殖性向上に係る技術を有し、研修会等の開催が可能な専門機関(畜産試験場、大学等)に協力を要請し、地域のニーズに即して行う実践的な研修会を開催する。

(2) 研修会目的

本研修では、超音波画像を利用したウシ繁殖管理向上を目的として、「OPUに必要な基礎的知識と技術」および「繁殖管理技術としての超音波画像診断の利用」に関する基礎的な技術の習得を目指す。

OPU研修においては、臨床現場での卵子の採取とハンドリングおよび体外成熟からIVFまでの実習を行う。超音波画像診断研修においては、定期繁殖検診実施のための基礎的技術、繁殖障害牛の摘発を目的とした実習を行う。

2 主催 公益社団法人 畜産技術協会

3 開催日時及び場所

(1) 日時 令和2年1月20日(月)～21日(火)

(2) 場所 国立大学法人 帯広畜産大学
(〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地)

4 講師及び研修内容(予定)

(敬称略・順不同)

(1) OPUのための基礎講義；OPU実施に必要な卵巣生理学およびホルモン処置に関する講義
松井 基純(国立大学法人帯広畜産大学 教授)

(2) IVF(基礎講義および実習)；卵子体外成熟、体外授精および受精卵培養に関する講義と実習
渡部 浩之(国立大学法人帯広畜産大学 講師)

(3) OPU実習および卵子ハンドリング実習；

ホルモン処理したウシからOPUによる卵胞内卵子の採取、採取した卵子の検索とハンドリング
平井 俊哉((一社)ジェネティクス北海道)

(4) カラードプラを利用したウシ生殖器診断(講義および実習)；

生殖器の血流評価に基づく臨床診断のための講義と実習
羽田 真悟(国立大学法人帯広畜産大学 准教授)

5 募集要項 6名

- (1) 関係機関及び牛繁殖に関わる獣医師であること
- (2) 超音波画像診断装置の使用経験はあるが、OPUは未経験である方、定期繁殖検診などは実施していない方などを対象とする
- (3) 受講希望者多数の場合は選考にて受講者を選定するものとする

6 参加費用

- (1) 研修会の受講料は無料
- (2) 研修会受講のために必要な交通費、宿泊費等は受講生が各自負担するものとします

7 参加申込

延長：1月10日(金)迄

受講をご希望の方は、~~12月24日(火)~~必着、別紙「研修会申込書」に必要事項をご記入の上、FAXまたはE-mail(申込書をメールに添付)で事務局あて事前申し込みをお願いします(当日参加不可)。

なお、締め切り後、選考ののちメールにて受講の諾否を通知いたしますので、メールアドレスを必ずご記入ください。

8 申込先 公益社団法人 畜産技術協会 担当；氏里、渡邊

TEL：03-3836-2301 FAX：03-3836-2302 E-mail：oubo@jlta.jp

9 その他

※ 防疫の関係上、受講者は令和2年1月5日(日)以降、海外に渡航、滞在せず、牛に携わる方は1月20日(月)から研修終了までの期間、また、豚に携わる方は1月17日(金)から研修終了までの期間、他の畜産関係施設等に立ち入らないようお願いします。また、普段農場で使用している衣服、長靴等の持ち込みはご遠慮ください。防護服、長靴はこちらで準備いたします。サイズを申込書にてお知らせください。

※ CSF やその他特定家畜伝染病の発生状況等により、やむを得ず研修会を中止させていただく場合がございます。

【協会からのお知らせ】

研修会開催要領、参加申込書につきましては、当協会ホームページでもダウンロードが可能です。

また、今後の研修会につきましても、ホームページで随時更新予定です。

公益社団法人畜産技術協会 HP：<http://jlta.lin.gr.jp/> をご確認ください。

皆様のご参加をお待ちしています！

タイムスケジュール

【令和2年1月20日(月)】

〔敬称略・順不同〕

時間	項目	研修内容	担当	場所
9:00～10:20	講義； OPUのための基礎講義		松井、 羽田	畜産フィールド科学センター 講義室
	卵巣生理学	卵胞の形態とその発育生理および排卵		
	受精と胚発育	受精の生理と胚発育		
	ホルモン処置	ホルモン処置による卵胞発育の制御		
10:30～12:00	講義； 体外受精卵作出のための基礎講義		渡部 松井、 羽田、	
	卵子体外成熟	成熟、授精および培養に関する基礎		
	体外授精			
	受精卵培養			
12:00～13:00	昼 休 み			
13:00～17:00	実習； OPU 実習および卵子ハンドリング実習		平井、 松井、 羽田、 渡部	畜産フィールド科学センター 講義室、雨天実習室 総合研究棟1号館 E1201 実習室
	OPU デモ			
	OPU 実習	研修者による OPU 実技		
	体外成熟実習	卵子ハンドリングと成熟培養		

【令和2年1月21日(火)】

〔敬称略・順不同〕

時間	項目	研修内容	担当	場所
9:00～12:00	講義と実習； カラーDプラによる牛生殖器官診断		羽田、 松井、 平井	畜産フィールド科学センター 講義室 フリーストール牛舎
		卵巣および子宮の評価		
12:00～13:00	昼 休 み			
13:00～17:00	実習； 体外授精		渡部 平井、 松井、 羽田、	総合研究棟1号館 E1201 実習室
	精子処理	精子の融解、洗浄および処理、濃度調整		
	媒精手技	卵子と精子のハンドリング		
	体外培養	授精後の卵のハンドリング		

※ 時間は多少変更になることがあります

※ 場所と連絡先: 国立大学法人 帯広畜産大学 担当:羽田

〒080-8555 北海道帯広市稲田町西2線11番地 電話0155-49-5381

令和元年度畜産・酪農収益力強化総合対策基金等事業(平成30年度補正)
畜産・酪農生産力強化対策事業 繁殖性等向上対策事業

『OPU および超音波診断技術研修会』於：国立大学法人帯広畜産大学
参加申込書

⇒ 申込先 E-mail : oubo@jlta.jp または FAX : 03-3836-2302
公益社団法人 畜産技術協会 宛

★ 参加ご希望の方は、必要事項を下記にご記入の上、お申込みください。

★ 申込締切日 ~~令和元年12月24日(火)~~ 令和2年1月10日(金)まで延長しました

所属・役職				
ふりがな 氏名				
年齢	才	性別	男性	女性
現在の 業務内容 (該当する業務 に○をし、従事 年数を記入)	() : 生体の採卵 (年)	() : OPUによる採卵 (年)		
	() : と場材料による採卵 (年)	() : 体外授精卵の作出 (年)		
	() : 受精卵移植 (年)	() : 人工授精 (年)		
	() : 直腸検査による繁殖診断 (年)	() : 超音波装置による繁殖診断 (年)		
	() : 代謝プロファイルテストによる飼養管理指導 (年)			
	その他(具体的に記入)			
住所	〒 [所属先の場合は、部署名もお書き添えください。]			
TEL			FAX	
携帯 TEL			E-mail	

以下、該当項目に○を付けてください

防護服のサイズ	S	M	L	LL	長靴のサイズ	cm
交通手段	自動車			公共交通機関		
資格について	獣医師		家畜人工授精師		家畜受精卵移植師 ／胚培養士	該当なし

☆ 緊急時に連絡が取れる携帯電話番号をご記入願います。

☆ 受講者については「現在の業務内容」や講義内容に係る従事年数等を勘案した上で選考します(先着順ではありません)。

☆ 選考結果については後日メールで連絡いたしますのでメールアドレスを必ずご記入ください。